2026 年 11 月 19 日

株式会社ＦＣＥ（東証スタンダード:9564）

会社案内および 2026 年 9 月期通期決算説明(要約版)

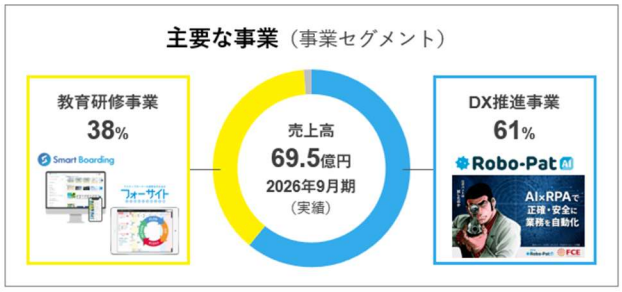
■会社概要

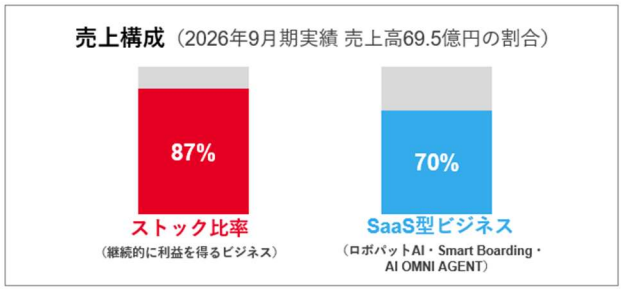
当社の企業としての存在目的を意味するパーパスは、**チャレンジあふれる未来をつくる**

そのパーパスを実現するためのミッションは、**「主体性」×「生産性」で、人的資本の最大化に貢献する**

人的資本最大化の機会を提供することを **DX 推進事業・教育研修事業**によって行っています。

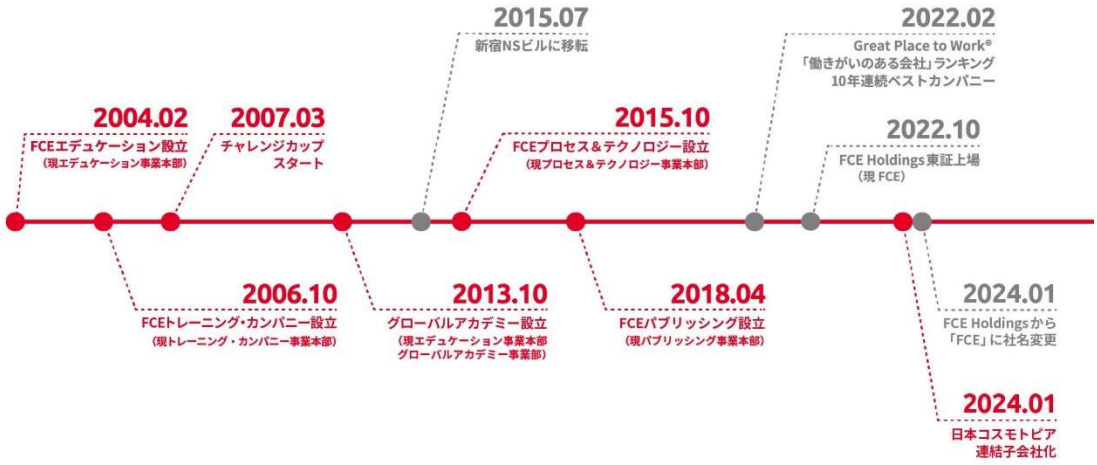






現在、DX 推進事業の売上に占める割合が 60%を超えました。また、ストック売上も全体の 87%を占めるまでになっており、経営の安定性は増してきています。

■沿革



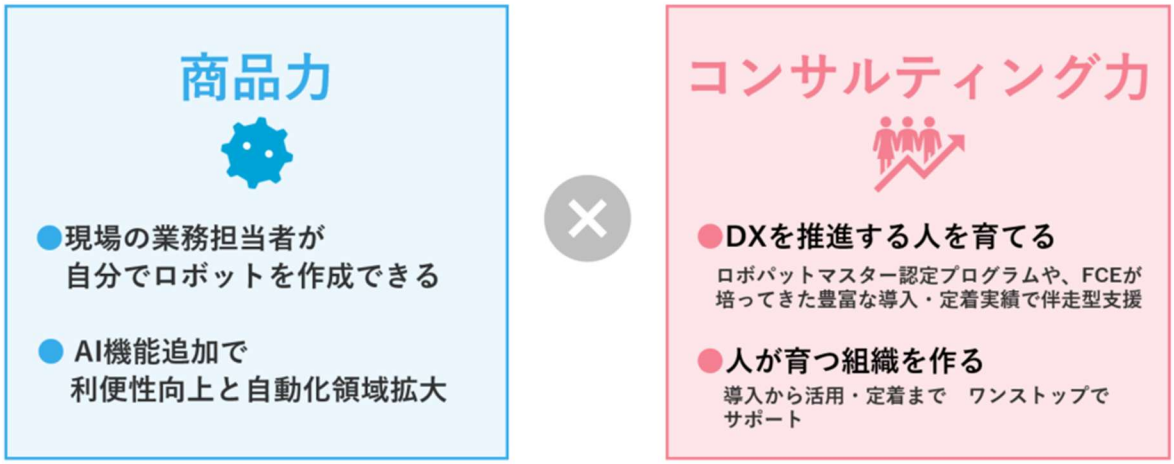
2004 年に教育事業から始まり、その後、さまざまな事業を展開してきました。その中で企業から「生産性をあげる研修やコンサルティングをしてほしい」という依頼が増えはじめ、研修やコンサルティングだけではなく、テクノロジーを使って生産性を高める支援ができないかを考え、RPA 事業（現 DX 推進事業）と出会いました。時代の流れの後押しもあって、ストック型のビジネスでもあった RPA 事業は急成長を果たします。そしてコロナを機に、教育研修事業も、e-ラーニングをはじめとするストック型ビジネスへ転換をはかっています。

©2026 FCE Inc.

■主要事業

1．DX 推進事業

業務効率化ツール「ロボパット AI」を提供しています。導入・勉強会・業務改善コンサルティングサービスをワンストップで提供しています。「ロボパット AI」はプログラミング知識を持たない人でもパソコン業務を自分で自動化できるところが大きな特徴です。業種、業界を問わず、中堅・中小企業や部門単位で導入を検討している大企業に非常に好評で、解約率は１％台と低水準を継続しております。



また、新たに加わった AI 関連事業では、急速に進化する AI 技術が社会のあり方や産業構造を変革する可能性を秘めていることを踏まえ、当社の新たな成長機会と捉え、事業基盤の構築と売上高の拡大に取り組んでおります。「AI OMNI AGENT」、AI リテラシー研修、AI 組織活用研修・コンサルティングの提供を開始し、企業の AI 活用ステージに応じた伴走支援を行なっております。

2．教育研修事業

教育事業では、「７つの習慣 J ®」授業プログラムの提供や、中高生向けのビジネス手帳「フォーサイト手帳」の販売などを行っています。「フォーサイト手帳」は中高生向け手帳市場ではトップシェアを獲得しており、 紙とアプリ、どちらの提供も可能です。研修事業では、社員教育の人財育成プラットフォーム「Smart Boarding」をはじめ、新入社員研修や各種インハウス研修、新研修コンテンツの「レジリエンス研修」等の各種研修プログラムの提供をしています。





約350,000人、1,200校に導入

振り返り力を高め、毎日書くことでPDCAを回す力を
培うことを目的に開発したフォーサイト手帳。
紙の媒体でスタートし、2023年度は業界トップシェアを獲得。
2023年よりアプリ版をリリースし、紙とアプリ、どちらの提供も可能。

社員教育制度構築のプラットフォーム

OJTも研修もeラーニングもこの一つのシステムで実現、
専任コンサルタントが教育制度構築の支援も行う
社員教育プラットフォーム。

レジリエンス（心の回復力）を鍛える
レジリエンス研修「レッスル®」

Rescle レジリエンス研修

販路拡大に向け、販売パートナー企業を募集開始。

©2026 FCE Inc.

■2026 年 9 月期通期業績

売上高(通期)：通期の売上高はDX推進事業を中心に増収となり、前年同期比で13.9%の増収

経常利益(通期)：通期の経常利益は主にSaaS型ビジネスの増収の影響により、前年同期比で25.5%の増益

通期実績

売上高増やストック型ビジネスの積み上がりによる増収増益により、ほぼ予想通りの着地
純利益は、想定税率の見込み差異もあり、見込みより若干のマイナスとなった

単位：百万円	2025年9月期		2026年9月期					
	4Q (7-9月)	通期	4Q (7-9月)	前年同期比（3か月）	通期	前年同期比（通期）	通期予想 (2026/8/10発表)	予想比（通期）
売上高	1,562	6,099	1,779	+216 (+13.9%)	6,950	+850 (+13.9%)	6,800	102.2%
営業利益	△11	912	37	+48 (—%)	1,130	+217 (+23.9%)	1,130	100.0%
経常利益	△20	925	38	+59 (—%)	1,160	+235 (+25.5%)	1,160	100.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	14	662	80	+66 (—%)	879	+216 (+32.7%)	910	96.7%
EBITDA※	13	1,002	69	+55 (+413.2%)	1,241	+239 (+23.9%)	—	—
経常利益率	△1.3%	15.2%	2.2%	+3.5%pts	16.7%	+1.5%pts	17.1%	—

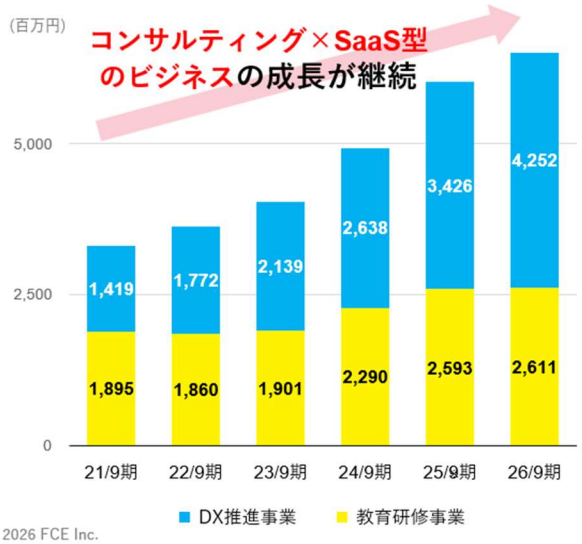
単位：百万円（百万円未満切捨て）
※ EBITDA=営業利益＋償却費（減価償却費＋のれん償却＋保証金償却＋長期前払償却）

© 2026 FCE Inc.

「ロボパット AI」や「Smart Boarding」の DX 推進分野が好調な成長を継続しており、当社収益の中核を担っています。

RPAを活用したDX支援SaaS「ロボパットAI」及び社員教育のSaaS「Smart Boarding」を提供する
コンサルティングとSaaS型のハイブリッドなビジネスが順調な成長を継続

セグメント別売上高推移（連結）



© 2026 FCE Inc.

DX推進事業

▶ セグメント売上高（26/9期）

4,252 百万円　前年同期比 +24.1%⬆

▶ ハイライト（ロボパットAI）
- ✓若手社員の早期育成・活躍の仕組み化
- ✓AI機能搭載により利便性向上、チャーンレートは低位維持(1%台継続)
- ✓導入社数も順調に増加（2026年9月末時点で2,213社に到達）
- ✓生成AIの普及が市場拡大の追い風

教育研修事業

▶ セグメント売上高（26/9期）

2,611 百万円　前年同期比 +0.7% ⬆

▶ ハイライト（Smart Boarding）
- ✓チャーンレートは低位水準を維持
- ✓ 新しいコンテンツ・学習コースの追加やAIロープレ機能等の機能強化を予定
- ✓直販への注力により、1社当たり売上（ARPU）が向上傾向

SaaS型ビジネスMRR ※2



※1：SaaS（Software as a Service）契約が継続する限り毎月定額の収益になるサブスクリプションモデル
※2：MRR（Monthly Recurring Revenue） 2026年9月期第4四半期末時点の毎月繰り返し発生する売上金額

©2026 FCE Inc.

■2027年９月期業績予想

・売上高は前年同期比＋10％以上の76.6億円とし、増収を見込む
（※2027年4月に承継予定のインターナショナル・スクール事業の影響は前年比で136百万円程度）

・中長期の成長投資も行いながら、引き続き、増益・利益率の向上を見込む

単位：百万円	2026年9月期	2027年9月期		2026年9月期	2027年9月期	
	実績	予想	前年同期比	実績 (IS事業※2除く)	予想 (IS事業※2除く)	前年同期比 (IS事業※2除く)
売上高	6,950	7,660	+709(+10.2%)	6,698	7,545	+846(+12.6%)
営業利益	1,130	1,370	+239(+21.2%)	1,088	1,358	+269(+24.8%)
経常利益	1,160	1,405	+244(+21.0%)	1,117	1,393	+275(+24.6%)
親会社株主に帰属する当期純利益	879	1,070	+190(+21.6%)	-	-	-
EBITDA※1	1,241	1,487	+246(+19.8%)	-	-	-
1株当たり当期純利益（円）	39.85	48.13	+8.28	-	-	-
経常利益率	16.7%	18.3%	+1.6%pts	16.7%	18.5%	+1.8%pts

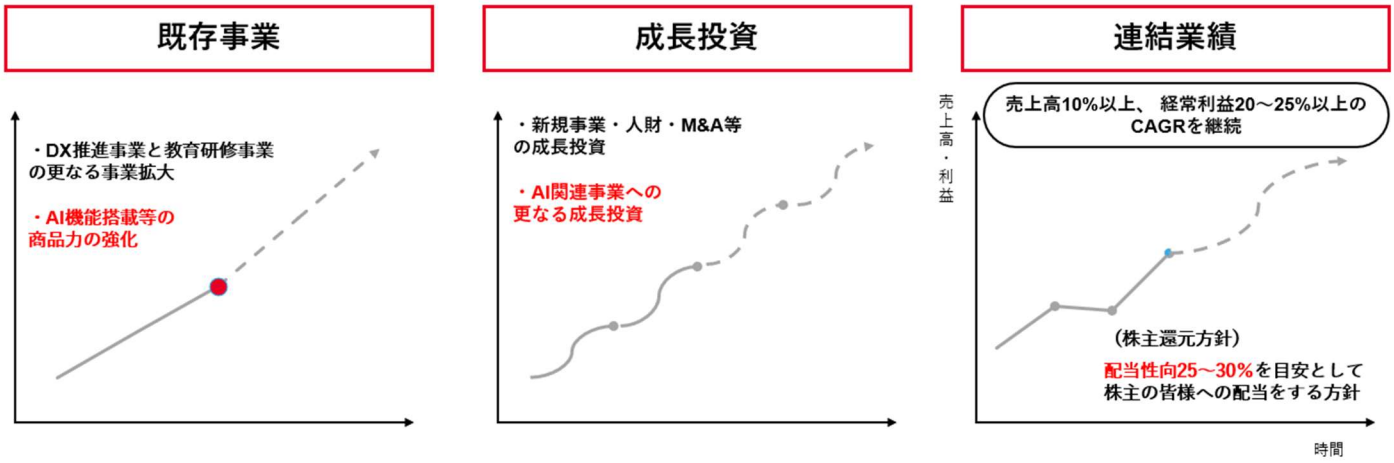
単位：百万円（百万円未満切捨て）

© 2026 FCE Inc.

※1 EBITDA=営業利益＋償却費（減価償却費＋のれん償却＋保証金償却＋長期前払償却）
※2 IS事業：インターナショナル・スクール事業。2027年4月1日に株式会社東京インターナショナルスクールグループ社に承継予定

■FCE の事業方針

既存事業は更なる事業拡大と共に、AI 機能搭載等の商品力向上を図ります。
各事業の成長戦略および成長投資により連結業績の向上、利益の安定的成長を目指します。



■株主還元の方針

●配当方針

健全な財務体質の維持・向上を図りつつ、利益水準、今後の設備投資、フリー・キャッシュ・フローの動向等を勘案し、配当性向 **25～30%を目安**※として株主の皆様への配当をすることとしております。内部留保につきましては、企業価値向上のための投資等に活用し、将来の事業発展を通じて株主の皆様に還元させていただく所存です。

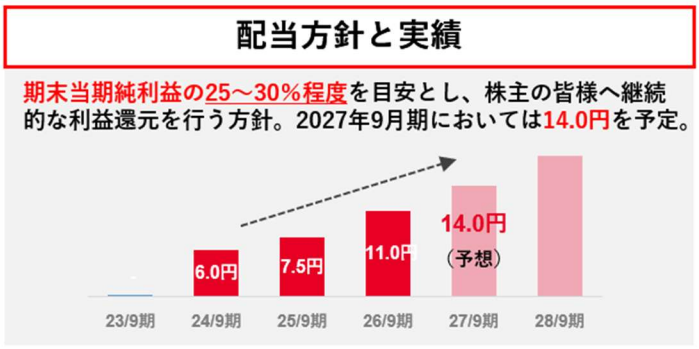
©2026 FCE Inc.

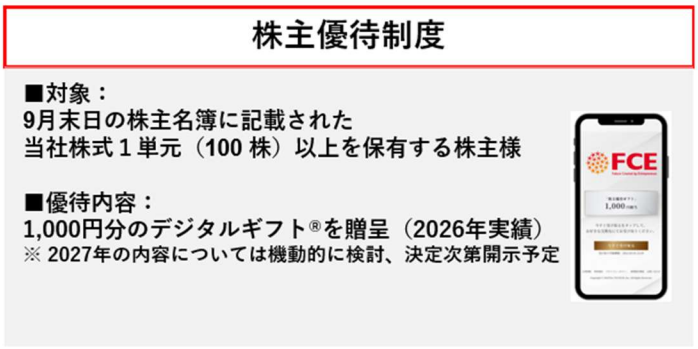
●株主優待と配当

2026 年 9 月 30 日を基準日とする株主優待は、1,000 円分のデジタルギフト®を贈呈。2026 年 9 月期の期末配当は 11.0 円に決定。2027 年 9 月期の期末配当は 3.0 円増配し、14.0 円を予定いたします。

※配当性向の変更の詳細につきましては適時開示文書をご確認ください。

https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/7182ef97/e631/49f1/94aa/f69b104d1d5d/140120261112575173.pdf



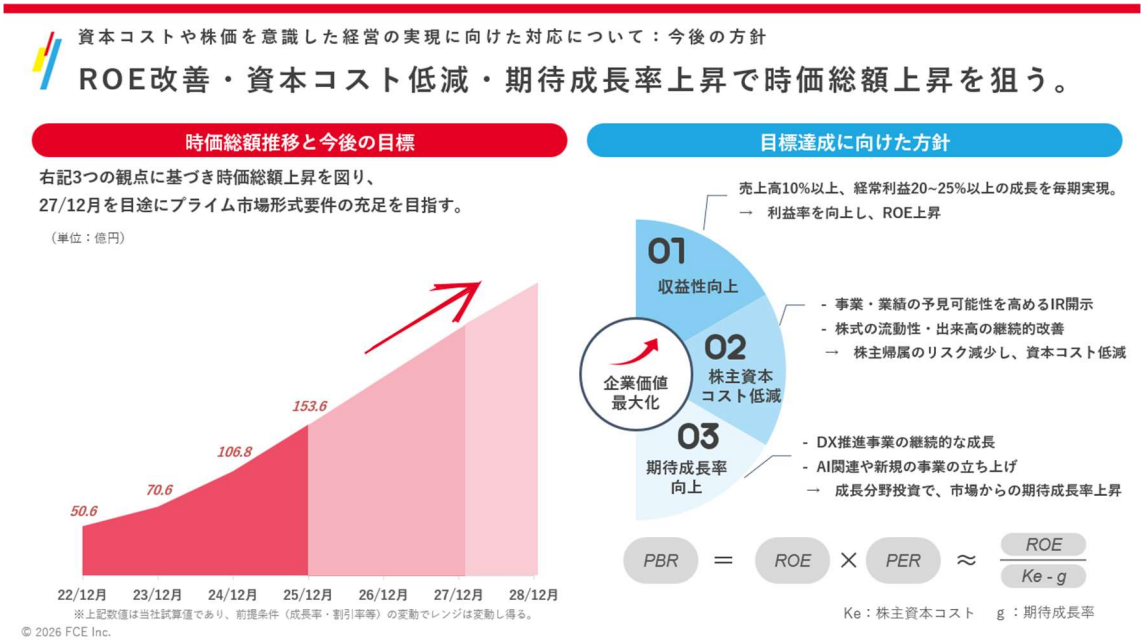


■資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（2026 年 2 月 12 日開示）

今後の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について現状を分析・評価し、向上に向けた今後の取り組み方針について、開示しています。

詳細については、開示文書をご参照下さい。

https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/4701fd0d/a499/473e/9a9c/dd7630686f65/140120260212556107.pdf



FCE GROUP

株式会社 FCE IR サイト
https://fce-hd.co.jp/ir/

株式会社 FCE IR 公式 X（Twitter）
https://x.com/fce_ir

©2026 FCE Inc.